

各位

会社名 フジッコ株式会社  
代表者名 代表取締役社長執行役員 福井 正一  
(コード：2908 東証プライム)  
問合せ先 上席執行役員経営企画本部長 尾西 輝昭  
電話 078-303-5921

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年5月12日に公表した業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 連結業績予想の修正について

2024年3月期第2四半期(2023年4月1日～2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 27,200	百万円 50	百万円 150	百万円 100	円 銭 3.51
今回修正予想(B)	27,700	550	650	450	15.81
増減額(B-A)	500	500	500	350	
増減率(%)	1.8	1,000.0	333.3	350.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	26,302	534	705	542	18.82

2024年3月期通期(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 55,800	百万円 1,300	百万円 1,550	百万円 1,100	円 銭 38.65
今回修正予想(B)	56,500	1,800	2,050	1,430	50.24
増減額(B-A)	700	500	500	330	
増減率(%)	1.3	38.5	32.3	30.0	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	53,915	1,249	1,558	1,406	49.09

#### 2. 修正理由

業績予想の修正の主な理由は、製品値上げ後も総じて顧客離れが起きることなく販売数量を維持できており、とくに値上げ対策を実施した佃煮製品と包装惣菜製品が好調に推移しているためであります。当社は、原材料費とエネルギー費の高騰を企業努力だけで吸収することが難しく、2023年3月に複数の製品について価格改定を実施しました。過去の値上げ前後の販売データをもとに、値上げ後の販売数量の減少を見込んでいましたが、第1四半期の状況としては販売数量が落ち込むことなく推移しております。これは、業界全体として値上げが相次ぎ、値上による顧客離れが軽減されたことや各製品群における値上げ対策のプロモーション効果によるものと分析しています。とくにカップ佃煮「ふじっ子煮」と包装惣菜「おばんざい小鉢」は、価格ではなく価値で選んでいただけるように、値上げ対策としてブランド価値を訴求するTVCMを実施し、前年実績を上回っております。「ふじっ子煮」は、収益性の高い当社の柱となる製品であり、販売構成比が高まることで利益への貢献が期待できます。第2四半期以降においても、各製品群の現状の立ち位置をもとに、経営計画に沿った各種施策を実施していくことで、第2四半期及び通期の業績は当初の予想を上回るものと見込んでおります。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点における入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、今後の様々な要因により業績予想とは異なる結果となる可能性があります。

以上